

～新任医師の紹介～



やすなかもさひろ
安中正法

専門 整形外科
出身大学 熊本大学
卒業年次 平成 10 年
救急外傷・四肢外傷を勉強して
きました。地域医療に貢献で
きるよう頑張ります。



すえだ だいすけ
末田大輔

専門 循環器内科
出身大学 熊本大学
卒業年次 平成 17 年
地域の皆さんに安心して暮ら
していただける病院づくりを目
指して、一生懸命頑張ります。



ふじえ やすゆき
藤江康行

専門 腎臓内科
出身大学 熊本大学
卒業年次 平成 21 年
初めて荒尾の土地でお世話に
なります。地域に根ざした医療
を実践できればと思っています。



いわた やすのぶ
岩田康伸

専門 腎臓内科
出身大学 福岡大学
卒業年次 平成 22 年
皆さんの健康の手助けができ
るよう努力してまいりますので、
よろしくお願いします。



たばたひろし
田畑輝海

専門 なし(研修医)
出身大学 東京大学
卒業年次 平成 26 年
地元の熊本弁に懐かしさを感じ
ています。力不足な面も多い
と思いますが、皆さんの幸せに
貢献できればと思っています。



よねむらみつ
米村光信

専門 なし(研修医)
出身大学 長崎大学
卒業年次 平成 25 年
高校卒業後、荒尾を離れてい
ましたが、戻ってきました。荒
尾の医療に貢献できる医師とな
れるよう、一生懸命働きます。

参加しませんか？健康についての教室

◆どれも参加費無料で、地域医療研修センター（市民病院・南病棟4階）で行います。

糖尿病教室 瑞鳳会

- 日時 6月13日(金)
午後2時30分～4時
- テーマ
糖尿病腎症について
- 講師 梶原奈央(腎臓内科医)
- 【問】代謝・内分泌内科外来
☎63-1115

心臓病教室

- 日時 6月27日(金)
午後3時～4時
- テーマ
胸の痛み こんな時どうしたら…
- 講師 梶原一郎
(内科診療部長兼循環器内科部長)
- 【問】看護部長室 ☎63-1115

入院患者さんのリハビリ
を土曜も行います

平日だけ行っていた入院患者さんのリハビリの診療を土曜も行うことになりました。土曜は休診日のため、病棟で診療を行います。面会中に診療を行うこともありますので、ご理解をよろしくお願いします。

～ 看護師・助産師・薬剤師・看護補助者 随時募集中 ～

詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください 市民病院 ☎63-1115

荒尾市健康づくり推進員になりませんか

☎荒尾市健康づくり推進員協議会事務局
(保健センター内) ☎63-1133



高 齢者の転倒による骨折や閉じこもりなどを防ぐため「体力アップ体操」を実施しています。その中心となり、公民館などで実施している体力アップ体操の指導員として活躍しているのが「荒尾市健康づくり推進員」です。研修会や定例会などで推進員同士の交流も図っています。健康に関心のある人、地域の健康づくりに貢献したい人、未経験者の方も大歓迎です。事前研修も行いますので、心配はいりません。ぜひ推進員として活動してみませんか。

- 対象 おおむね65歳以下の市内に住む人で健康や運動に関心のある人
週1～2回ほど活動できる人
- 申込期限 6月13日(金)
- 申込方法 保健センターへ電話で申し込み。

健康・栄養相談で食生活を見直しましょう

☎保健センター ☎63-1133

特 定健診などで「食生活の見直しが必要」と言われたけれど、どうしたらよいか分からないという人のために、管理栄養士が食生活の相談をお受けします。お気軽にご予約ください。

- 日時 毎週火曜
①午後1時30分～2時30分 ②午後3時～4時
- 場所 保健センター
- 相談内容
生活習慣病(肥満・糖尿病・高血圧・脂質異常症など)に関する食生活について
- 申込方法 相談を希望する1週間前までに電話で予約。



- 持ってくるもの
・健診結果表など健康状態が分かるもの
・3日間の食事記録
・筆記用具
- 料金 無料
※治療中の人は事前に主治医にご相談ください。
荒尾市内の医療機関で治療中の人は栄養指導連絡票を医療機関からもらって来てください。



シリーズ 認知症
転ばぬ先の杖

国の調査によると、高齢者の7人に1人が認知症で、さらに軽度認知障害(MCI)という認知症予備軍もあわせると高齢者の4人に1人が、すでに認知症かその予備軍という計算になります。認知症は決して珍しい病気ではなく、極めて身近な病気なのです。

荒尾市では高齢化率が30%を超え、認知症の人がおよそ2,500人いると推計されます。認知症の予防に努めることはもちろんですが、認知症になってしまった場合も早期発見・早期対応をしていくことが大切です。そのためには、認知症についての正しい理解を深めていくことが不可欠です。

このコーナーでは専門家が認知症に役立つ情報をお届けします。 社会福祉士 濱口幸

これから9回にわたり、認知症をテーマに身近な情報や役に立つ情報をお届けします。認知症は介護する家族も大変ですが、本人も不安でいっぱいです。認知症について正しい知識を持ち、認知症の人や家族をみんなで支え、誰もが住みやすい地域をつくっていきましょう。



◀「認知症サポーター養成講座」受講者に渡されるオレンジリング。平成26年3月末時点で荒尾市には4,051人の認知症サポーターがいます。

☎地域包括支援センター ☎63-1177